

□ 要請番号 (JL32720A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	F111 経営管理		個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

全国工業労働訓練機関

2) 配属機関名 (日本語)

全国工業労働訓練機関インデペンデンシア・センター

3) 任地 (リマ市インデペンデンシア区) JICA事務所の所在地 (リマ市サンイシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

受入省庁は国内の製造業ほか施設設備、保守整備関連業務に携わる人材育成を目指した職業訓練・研修の実施機関である。全国に14の地方局があり、78の訓練センターを持つ。配属先となるインデペンデンシア・センターは、訓練センターとしては国内センターの中で最も規模が大きく、現在、服飾のほか電子機器、金属機械、自動車整備等52コースを開講している。服飾コースでは、30名の教員が学生約1000名の指導に当たる。学生の9割は16~20歳(中等教育修了後入学)であるが、社会人を含めた29歳までが受講可能。服飾コースは前後期制の2年間で総訓練時間数は約3000時間。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

リマ市には大小様々な規模の縫製工場が集中しており、ここで生産される衣類は主に米国、チリ、ドイツなどに輸出されている。衣類輸出額は10億米ドル(総輸出額477億米ドル)に達するが、ここ数年、更に輸出額を伸ばすべく品質の向上が課題として挙げられている。発注者からの要望に応える、服飾産業の品質管理が早急に必要として、日本人技術者の指導を求め、海外協力隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 管轄地区(リマ市内)の縫製工場を訪問し、現状調査を行う。
2. 調査結果から問題分析を行い、ワークショップを開き、改善点を提案する。
3. 服飾コース指導員を対象とした、5S/カイゼンに関する研修を行う。
4. 改善点に沿った「縫製産業の品質管理」の研修計画を立案する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、事務机、事務用品一般、プロジェクター、複合型コピー機

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 主任教授、経営学者、40歳代、男性
活動対象者: 服飾コース教員、男女、35~65歳、約30名
指導対象学生: 16~29歳、1000人
訪問先服飾関連企業: 約20社

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 10年以上 備考: 現地同僚と同等以上の技量が必要

[参考情報]:

- ・縫製関係の経験
- ・経営指導での経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (砂漠気候) 気温: (8-32 °C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

【類似職種】

・服飾

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。